

令和 8年度予算見積調書

課室名：防犯・交通安全課
 担当名：総務・交通安全担当
 内線：2956 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P76	埼玉県交通安全対策協議会交通遺児援護基金補助			一般会計	総務費	県民費	交通安全対策費	交通事故被害者救済費	
事業期間	平成12年度～	根拠法令	交通安全対策基本法			針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	3, 17
						分野施策	0202 交通安全対策の推進	SDGsターゲット	3-6, 17-17
1 事業概要 交通遺児等の健全な育成を図るため、埼玉県交通安全対策協議会が実施している交通遺児援護基金に対し補助を行う。 埼玉県交通安全対策協議会交通遺児援護基金補助 405千円				5 事業説明 (1) 事業内容 埼玉県交通安全対策協議会交通遺児援護基金補助 405千円 交通安全対策協議会が実施している「交通遺児援護基金」に対して県が補助することにより、県民等からの善意の寄附で運営されている基金を充実させる。 (2) 事業計画 ア 埼玉県交通安全対策協議会交通遺児援護基金への補助(3月) イ 交通遺児等への給付 (ア) 援護金(5月) 子供1人につき年間10万円(高校卒業まで) (イ) 援護一時金(5月、11月) 子供1人につき1回限り10万円 (3) 事業効果 交通事故被害者の支援・救済策の一つとして援護金・援護一時金を支給することにより、交通遺児等の援護が図られる。 【活動指標(アウトプット)】 ・県による基金への補助、周知活動の実施(しおり22, 315部配布) 【成果指標(アウトカム)】 ・交通遺児援護金等の交付人数：200人 ・交通遺児援護基金等への寄附額：19, 500千円 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 交通遺児援護基金は、埼玉県交通安全対策協議会の事業で、県民等からの善意の寄附により運営されている。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9, 500千円×0. 2人=1, 900千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	405							405	0
前年額	405							405	

事業内訳書

事業名	埼玉県交通安全対策協議会交通遺児援護基金補助		
単位事業名	埼玉県交通安全対策協議会交通遺児援護基金補助	予算額	405千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	405	0	
合計	405	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	405	0	埼玉県交通安全対策協議会交通遺児援護基金補助
合計	405	0	